

# 黒部ダム

## 初心者・初級者向け 黒部湖畔コース

最初は扇沢からトロリーバスに乗って6・1キロの道のりを16分間の旅です。険しい山や谷を関電トンネルで越えれば黒部ダム駅。黒部ダムは高さ186mの国内一高いアーチ式ドーム越流型のダムです。駅からは地中階段がありダム展望台まで上れます。ここでダムの放水を見学するのもよいでしょう。散策はダム湖畔を対岸まで往復します。途中、黒部ケーブルの黒部駅の先にある遊覧船のりばで、遊覧船「ガルベ」に乗って約30分間のダム湖を遊覧できます。展望休憩所からは赤沢岳やスバリ岳、針ノ木岳など、後立山の山々を仰ぎ見ることができます。



大町市観光協会  
TEL0261-22-0190  
<http://www.kanko-omachi.gr.jp/>

### アクセス

お車で：長野道豊科I.Cより北アルプスパノラマロード  
→大町アルペンライン  
電 車：JR大糸線信濃大町下車バス(扇沢駅)  
→関電トロリーバスで16分

## ハイポイント

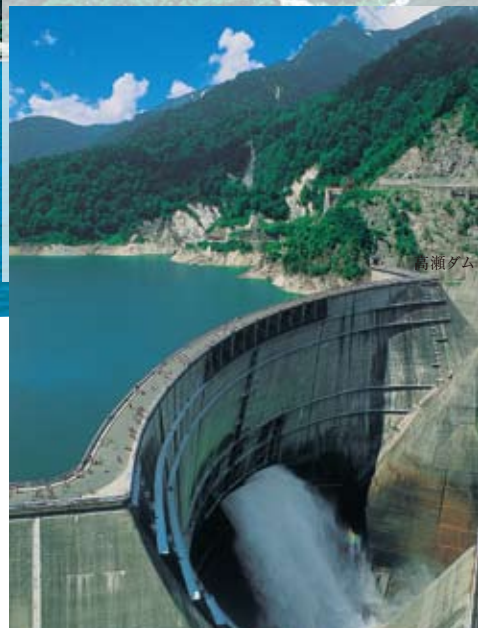
大町側の扇沢駅には有料および無料駐車場があり一般車が利用できます。黒部ダムから先の黒部ケーブルカー、立山ロープウェイ、立山トンネルトロリーバス、立山高原バス、立山ケーブルカーと乗り継いで立山駅までつなげると、これを「立山黒部アルペンルート」といい人気の観光コース。所要時間は6時間～8時間ですから計画にゆとりが必要です。

### スタート

- 黒部ダム駅
  - ↓ 20分
  - 遊覧船乗船場
  - ↓ 5分
  - カンパ谷橋
  - ↓ 20分
  - 展望休憩所
  - ゴール
- (所要時間約1時間)



関電トロリーバス



黒部ダム



知ってる？「ラム」②

## 今風のアウトドア用具とは？

新生アウトドアブームが到来しています。それにとりも無い用具もめざましく発展しています。中には従来からあるけれどさらに進化を遂げ続けるものも。その筆頭がザックです。また使えるからと懐かしのザックを使っている方もいます。が、はつきり言って損してまず！ぱつと見では分からなくても、最新のザックには、バランスよく荷物を背負うための工夫が凝らされています。とても軽く背負いやすくなっています。背負いやすいとどうなるか。体力に余裕が生まれ、気持ちにもゆとりが出て、歩いていて周囲の景色がよりいっそう美しく見えることでしょう。ですから古いザックを使っているのはもったいないんです。

またシューズ類もよくなりました。トレイルランシューズの普及もありソールのグリップがバッグンにより軽量トレッキングシューズが安価で種類も豊富になりました。また従来通りの軽登山靴であっても、新素材を採り入れ軽量化と耐久性を両立させてより歩きやすくなりました。この他にもハイキングに欠かせないものにウェア類があります。雨具や防寒具は年々快適なものが発表されています。日頃から興味を持ってショップで情報収集するのも楽しみのひとつでしょう。

それから時代を反映して近年はハイキングで役立つ電子機器が目につきます。イチオシはハンディGPS。旅の記録をデータで残し、webに公開できます。次にハートレートモニター。1万円前後の安価なものからコーチ機能のついた5～6万円するものまでさまざまですが、自分の疲労度を客観的に監視できるアイテムとしてアスリートはもちろん登山の分野でも愛用者を増やしています。